

「学生生活実態調査アンケート(第8回)」の実施結果概要

本学では、学部及び大学院の学生を対象に、学生生活の実態を把握し、今後の修学支援及び学生生活支援等を検討するための基礎資料とすることを目的に、平成17年度より、過去7回(H17、H19、H25、H29、R01、R03、R05)、「学生生活実態調査」を実施してきた。

前回調査より一定期間経過したこと等から、このたび第8回調査を実施した。

1. 調査概要

ア 調査目的

在学する学生の生活環境や学習環境等の現状を把握することにより、今後の修学支援及び学生生活支援等を検討するための基礎資料とする。

イ 調査時期

令和7年4月(令和6年4月～令和7年3月の間の状況を回答)

ウ 調査対象

調査時点(R7.4.1 現在)において、本学に在籍する学部及び大学院の全学生
※ただし、令和7年度入学生を除く

エ 調査方法

各学生は本学学生支援システム「ユニバーサルパスポート」を利用し、web 上で回答(無記名)

オ 調査項目

【基本事項 7項目】(性別、年齢、所属等)

【質問数 37問】

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 授業・学習に関する質問(5問) | 6. 情報の入手方法等に関する質問(4問) |
| 2. 課外活動に関する質問(8問) | 7. 入学に関する質問(2問) |
| 3. アルバイトに関する質問(6問) | 8. 施設、サービス等に関する質問(2問) |
| 4. 日常生活に関する質問(4問) | 9. 自由意見(1問) |
| 5. 悩み・被害等に関する質問(5問) | |

カ 回答数・回答率

回答数 3,309 人(対象者数 4,846 人・回答率 68.3%)

2. 調査結果

「学生生活実態調査アンケート実施結果報告」(別添)及び「調査結果概要」(次頁)のとおり

【調査結果概要(各項目の特徴的な結果を抜粋)】

項目	特徴的な内容等 (※国:国際商経学部、社:社会情報科学部、理:理学部、環:環境人間学部、看:看護学部)	関連頁
授業学習に関する質問	・週5日以上登校する学生は、理 84.8%、看 84.8%、工 69.6%、環 39.4%、社 39.2%、国 36.0%	P. 3
	・8割以上出席の学生は、看 98.9%、環 96.9%、工 91.4%、理 86.6%、社 83.5%、国 77.5%	P. 4
	・1日の平均学習時間(履修科目)が2時間以上の学生割合は看 8.6%、工 7.4%、環 7.0%。	P. 5
	・9割近い学生が、現在のカリキュラムにある程度満足 (「満足」25.1%、「ほぼ満足」61.0%、「不満」1.7 %)	P. 7
課外活動に関する質問	・学生の約半数が何らかのクラブ・サークル活動等に参加 (「本学体育会系」30.2%、「本学文化会系、自治会他」25.7%)	P. 11
	・ボランティア・社会(地域)貢献活動等の経験があると回答した学生は看 56.6%、環 40.7%	P. 15
アルバイトに関する質問	・学生の9割近くがアルバイト経験あり (全体 90.8%、男性 88.2%、女性 94.4%)	P. 19
	(経験の有無は学部間で異なる(看 99.2%、環 98.1%、国 95.1%、理 91.6%、工 90.3%、社 90.1%))	
	・学期中のアルバイト平均時間週 20 時間以上の学生は、看 17.9%、国 17.4%、社 16.4%	P. 21
日常生活に関する質問	・アルバイトで学業や生活に支障を感じることで「睡眠不足」と回答した学部は看 42.7%が最も高い。	P. 25
	・休業期間中の過ごし方は、「アルバイト」61.6%、「趣味等」50.0% に対し「勉学」は 29.0%	P. 28
悩み被害等に関する質問	・1日あたり3時間以上 SNS を利用している割合は、男性 29.2%、女性 40.3%。	P. 31
	・学生生活の悩みのうち、「授業の理解度」を選択した学部は理 24.9%、工 24.1%、看 18.8%	P. 34
情報の入手方法等に関する質問	・学生生活に関し「相談に行ったことがない」を選択した割合は、社 61.8%が最も高い。	P. 36
	・学内にハラスメントの相談窓口があることを知っている学生割合は、学部生全体 42.6%。	P. 37
情報の入手方法等に関する質問	・学生生活に関わる情報の主な入手先は、「ユニバーサルパスポート」78.9%、「友人」44.2%	P. 42
	・最近のニュースや情報の入手方法は、「ネット(スマホ)」90.4%、「テレビ・ラジオ」30.9%	P. 45
入学に関する質問	<大学からの情報発信等に関する意見・要望等>	
	・「情報発信が遅い(成績発表や時間割等)」	
入学に関する質問	・「ユニパ以外の情報発信ツール(アプリやメール)も利用してほしい」	
	・約 9 割の学生が、現在の学部・研究科にある程度満足 (「満足」34.2%、「ほぼ満足」54.8%、「不満」2.0%)	P. 48
入学に関する質問	(満足できない理由:「講義内容等」16.7%、「設備等」16.0%、「他大学に入学したかった」7.9%)	
	・設備を充実してほしい既存施設は、「食堂・購買部」51.2%、「学生が集える場所」25.9%、「トイレ」25.6%	
施設、サービス等に関する質問	<特に充実・改善して欲しいもの(自由意見)>	
	・「トイレの改装」「食堂メニューの充実」「売店の時間延長」「クラブ利用施設の手続き」「ネットを利用した各種情報提供の拡大」	P. 52